

とよなか都市創造研究所 令和4年度（2022年度）調査研究報告会 開催案内

1. 目的

とよなか都市創造研究所において令和4年度（2022年度）に実施した調査研究成果を報告します。報告会は、都市政策に関する問題等について市民や市職員の認識を深め、市民の市政に対する理解並びに市職員の政策形成能力の向上を深めると同時に、本市の地域資源を再確認し、これからの地域づくりを考える機会として実施するものです。

2. 主催

都市経営部とよなか都市創造研究所 ・ 総務部人事課

3. 日時

令和5年(2023年)5月31日（水）10：00～12：00

4. 場所

豊中市役所別館3階 研修室（豊中市北桜塚3丁目1-28）

※後日、動画配信を行う予定です。

5. 講師

〈報告〉

とよなか都市創造研究所職員

〈講演・パネリスト〉

大阪医科薬科大学医療研究支援センター医療統計室 西岡大輔講師

〈コメンテーター・パネリスト〉

関西大学社会学部 草郷孝好教授

6. 対象

市民及び受講を希望する職員 50名程度

7. 申込み

5月23日（火）までに電話かメールでお申込みください。先着順。

※保育希望の方は、5月16日（火）までに申込み。

とよなか都市創造研究所 電話：06-6858-8811

Mail：tium@tcct.zaq.ne.jp

8. プログラム

10:00~10:01	開会挨拶
第1部	令和4年度調査研究報告
10:01~10:10	研究報告1「孤独・孤立の実態把握」
10:10~10:20	研究報告2「地域づくりと健康づくり」
10:20~10:30	研究報告3「健康データの利活用」
10:30~10:40	質疑
10:40~10:45	休憩
第2部	講演・パネルディスカッション
10:45~11:15	講演 連携型共同研究による被保護者健康管理支援データの活用 (西岡大輔さん)
11:15~11:25	報告へのコメント (草郷孝好さん)
11:25~11:55	パネルディスカッション：公民学連携が拓く都市政策の推進 社会的処方セミナー、共同研究に関わっていただいた感想、今後の市のまちづくり、職員に期待することなど (西岡大輔さん、草郷孝好さん)
11:55~12:00	質疑
12:00	事務連絡・閉会

9. 研究報告の概要

研究報告1「豊中市における孤独・孤立に関する調査研究」

(報告：平田誠一郎 (研究員))

国の調査に準拠したアンケート調査の実施・分析などにより、豊中市における孤独・孤立の発生状況や健康との関連などについて実態を把握し、求められる支援の方向性について考察した。

研究報告2「豊中市における地域づくりと健康づくりに関する調査研究」

(報告：比嘉康則 (研究員))

地域のつながりづくりと一体となった健康づくりのさらなる推進に向け、社会的処方のエッセンスをどのように活かすことができるのか。概念・先行事例の整理や庁内セミナーなどをおして検討した。

研究報告 3 「豊中市における健康データの利活用に関する調査研究」

(報告：石村知子 (主任研究員))

データを用いた市民の健康課題の可視化や、健康政策の効果の分析に取り組むとともに、関連部署と連携した大学との共同研究を実施し、市内健康データの利活用のあり方を実践的に検討した。

会場のご案内

豊中市役所別館 3階 研修室

住所：豊中市北桜塚3丁目1-28
連絡先：06-6858-8811 (とよなか都市創造研究所)
※お車でお越しの方へ。別館には駐車場はありません。
お近くのコインパーキングへ駐車ください。

